

- 問1 ノルウェーの西海岸に見られる、海岸線が複雑に折れ曲がり、陸地の奥深くまで細長い湾が続く地形の名称を何といいますか。 (2025年 千葉県公立入試 類似)
1. カルデラ 2. リアス海岸 3. フィヨルド 4. ラグーン (潟湖)
-
- 問2 ロシアの貿易構造について述べた文として、統計上の特徴を正しく説明しているものはどれですか。なお、ロシアの貿易総額に占める割合は、輸出が約61%、輸入が約39%である資料に基づき判断してください。 (2019年 長野県公立入試 類似)
1. 工業製品の輸入が輸出を大幅に上回っているため、貿易赤字の状態にある。 2. 資源大国であるため、輸出の割合が輸入に比べて高く、貿易黒字の状態にある。 3. インドと同様の貿易構造を持ち、常に輸入額が輸出額を上回っている。 4. 輸出と輸入の割合がほぼ等しく、貿易均衡の状態を保っている。
-
- 問3 EU (ヨーロッパ連合) には2004年以降、旧共産圏の東ヨーロッパ諸国が相次いで加盟しました。これらの国々と、ルクセンブルクやオランダなどの先行加盟国を比較した際、統計上の「国民一人あたりのGDP」に大きな開きがあることから生じているEUの深刻な課題は何ですか。 (2018年 長野県公立入試 類似)
1. 東ヨーロッパ諸国における急激な人口減少と労働力不足 2. 北ヨーロッパの工業国と南ヨーロッパの農業国の間にある南北格差 3. 西ヨーロッパ諸国の深刻な経済不況による域内貿易の停滞 4. 東ヨーロッパと西・北ヨーロッパの諸国間に存在する経済格差
-
- 問4 北緯60度付近の大西洋上に位置する島国であるアイスランドは、高緯度であるにもかかわらず、国土の南部は緯度の割に温暖な気候となっています。このようにアイスランドが比較的温暖である主な理由を説明したものととして、最も適切なものはどれですか。 (2017年 東京都公立入試 類似)
1. 沖合を流れる暖流である北大西洋海流と、その上空を吹く偏西風の影響を受けているため。 2. 火山活動が活発であり、地熱によって島周辺の海水温と気温が常に上昇しているため 3. 周辺を流れる寒流の影響により大気が安定し、年間を通じて日照時間が非常に長いため。 4. 赤道付近から発生する熱帯低気圧が頻繁に通過し、暖かい空気と大量の雨をもたらすため。
-
- 問5 イギリスのロンドン日本の青森県よりも高い緯度に位置していますが、冬の平均気温を比較すると、ロンドンの方が青森県よりも高いという統計結果があります。このように、ヨーロッパ西岸が高緯度のわりに温暖である理由を説明したものととして、最も適切な記述はどれですか。 (2023年 埼玉県公立入試 類似)
1. 暖流である北大西洋海流の上を吹く偏西風が、暖かい空気を大陸へと運んでいるため 2. 暖流であるリマン海流の影響によって、北極圏から流れ込む冷たい空気が遮断されているため 3. 暖流である黒潮の上を吹く季節風が、夏に大量の湿った空気を運んで地熱を上げているため 4. 寒流であるメキシコ湾流の影響で、大西洋の水分が蒸発し、雲が太陽光を遮断するため
-
- 問6 ヨーロッパ諸国のエネルギー政策に関する記述として、原子力発電を一切利用せず、火力発電のほかに水力発電や再生可能エネルギーを組み合わせさせて電力を確保している国として正しいものを次の中から選びなさい。 (2018年 愛知県公立入試 類似)
1. ドイツ 2. フランス 3. イタリア 4. イギリス
-
- 問7 ロシア連邦などに分布する「タイガ」と呼ばれる地帯の説明として、最も適切なものはどれか。 (2022年 青森県公立入試 類似)
1. 一年中凍りついている永久凍土の上にコケ類が生えている 2. 広葉樹と針葉樹が混ざり合って生えている 3. 乾燥に強い丈の短い草が生える草原が広がっている 4. 寒さに強い針葉樹を中心とした森林が広がっている
-
- 問8 フランスなどの農業国において、小麦やライ麦の生産と並行して豚や牛の飼育が行われる「混合農業」の特徴として、最も適切な説明はどれですか。 (2022年 奈良県公立入試 類似)
1. 熱帯の広大な土地を利用して、輸出用の商品作物のみを単一栽培する。 2. 大都市向けの生乳やバターを生産するため、牧草地の確保と乳牛の飼育に特化する。 3. 生産した穀物の一部を家畜の飼料とし、家畜の糞尿を肥料として土地に還元する。 4. 夏の乾燥に強いオリーブやぶどうなどの果樹栽培と、羊の放牧を組み合わせる。
-
- 問9 2012年の統計において、国土面積が約1,709万8,000平方キロメートルであり、世界で最も面積が広い国として記録されている国はどこか。 (2016年 北海道公立入試 類似)
1. アメリカ合衆国 2. ロシア連邦 3. カナダ 4. 中国
-
- 問10 地中海沿岸の国々で見られる、窓を小さく設計した伝統的な街並みは、この地域の夏季におけるどのような気候の特徴に対応したものですか。 (2017年 岡山県公立入試 類似)
1. 気温が高く、雨が非常に少ない 2. 気温が低く、雨が非常に多い 3. 気温が低く、雨が非常に少ない 4. 気温が高く、雨が非常に多い
-
- 問11 EU加盟国の経済状況を示す統計において、1952年に加盟したドイツの一人あたりの国民総所得が4万ドルを超えているのに対し、2004年に加盟したスロバキアは約1.9万ドル、2007年に加盟したブルガリアは約0.9万ドルとなっています。この数値から読み取れるEUの現状について述べた文として正しいものを選びなさい。 (2022年 茨城県公立入試 類似)
1. 東ヨーロッパの国々は、農業生産額が非常に高いため一人あたりの国民総所得もドイツなどの工業国を上回っている。 2. 西ヨーロッパの国々と東ヨーロッパの国々の間には、所得の差がほとんど存在しないことが統計からわかる。 3. EU内では加盟時期が遅い国ほど急速な経済成長を遂げ、西ヨーロッパ諸国の所得を追い抜いている。 4. 加盟時期が遅い東ヨーロッパの国々は、初期加盟国に比べて一人あたりの国民総所得が低い傾向にある。
-
- 問12 EUでは、一つの国だけでは困難な事業を複数の加盟国が分担して行うなどの協力体制が見られます。このような域内の経済や技術面での協力の実態として、正しい説明の組み合わせはどれですか。 (2018年 長野県公立入試 類似)
1. 国境を越える移動の制限と、各国独自の通貨使用による経済の安定化 2. 加盟国間でのパスポートを用いた厳格な検閲と、域外からの輸入品に対する関税の撤廃 3. 全加盟国での共通言語の義務付けと、特定の国への工業製品製造の集中 4. 共通通貨ユーロの導入による買入物の簡便化と、航空機の共同製造による技術協力
-
- 問13 ヨーロッパ各国における、ヨーロッパ連合 (EU) への加盟状況と共通通貨ユーロの導入状況について述べた文として正しいものを、次のうちから選びなさい。 (2024年 大阪府公立入試 類似)
1. スペインは、EUには加盟しているが、ユーロは導入していない。 2. イギリスは、EUを離脱するまでの間、共通通貨としてユーロを使用していた。 3. オランダは、EUには加盟しておらず、独自の通貨を使用している。 4. スウェーデンは、EUには加盟しているが、ユーロは導入していない。

答え合わせ・解説

問1	答え 3 フィヨルド	スカンディナ비아半島の西側に位置するノルウェーなどは、氷河の影響を強く受けた「フィヨルド」が発達していることで知られています。この地形は非常に水深が深く、風の影響を受けにくいため、天然の良港として利用されたり、その独特で美しい景観が観光資源として活用されたりしています。高緯度地域特有の地形であることを理解しておくことが重要です。
問2	答え 2 資源大国であるため、輸出の割合が輸入に比べて高く、貿易黒字の状態にある。	ロシアは原油や天然ガスなどのエネルギー資源が豊富な資源大国です。統計資料において輸出額が占める割合が6割を超え、輸入額を大きく上回っていることから、貿易収支は黒字となっています。インドなどは輸入額が上回る傾向にあり、ロシアとは異なる貿易構造を持っています。
問3	答え 4 東ヨーロッパと西・北ヨーロッパの諸国間に存在する経済格差	2004年以降のEU拡大により、旧共産圏であった東ヨーロッパ諸国が加わりました。これらの国々は、フランスやオランダといった西ヨーロッパや北ヨーロッパの先行加盟国と比較して経済発展が遅れており、国民一人あたりのGDPも低い水準にあります。このように、同じEU域内でありながら国によって経済水準に大きな開きがある「経済格差（経済的格差）」の是正は、EU全体の共通課題となっています。
問4	答え 1 沖合を流れる暖流である北大西洋海流と、その上空を吹く偏西風の影響を受けているため。	アイスランドや北ヨーロッパの西岸は、高緯度にありながら暖流である北大西洋海流の影響を受けています。この暖流の上を吹く偏西風が、暖かく湿った空気を陸地へ運ぶため、同緯度の他の地域に比べて冬の寒さが和らげられ、比較的温暖な気候となります。
問5	答え 1 暖流である北大西洋海流の上を吹く偏西風が、暖かい空気を大陸へと運んでいるため	ロンドンが青森よりも北にありながら冬に暖かいのは、海流と風の相乗効果によるものです。北大西洋を北上する暖流（北大西洋海流）によって温められた空気が、偏西風に乗ってヨーロッパの陸地側に運ばれます。これにより、同緯度にある他の大陸東岸の地域と比較して、冬の気温が大幅に緩和されるという現象が起こります。
問6	答え 3 イタリア	イタリアは、1980年代の国民投票の結果などを受けて、原子力発電所を稼働させない方針を継続しています。電力不足を補うために、国内での火力・水力・再生可能エネルギーによる発電に加え、フランスなど近隣諸国から電力を輸入することで需要に対応しています。
問7	答え 4 寒さに強い針葉樹を中心とした森林が広がっている	タイガは冬の寒さが厳しい環境に適応した、マツやモミなどの針葉樹林によって形成される。乾燥した草原は「ステップ」、コケ類が生えるのは「ツンドラ」、広葉樹と針葉樹が混在するのは「混合林」の特徴である。
問8	答え 3 生産した穀物の一部を家畜の飼料とし、家畜の糞尿を肥料として土地に還元する。	混合農業は、食用や飼料用の穀物栽培と家畜の飼育を組み合わせることで、農業経営の安定を図る仕組みです。家畜の糞尿が堆肥として耕作地に還元されるという循環的な側面も持っています。他の選択枝は、地中海式農業（オリーブなど）、酪農（乳牛に特化）、プランテーション（熱帯の単一栽培）の説明です。
問9	答え 2 ロシア連邦	世界の国別面積ランキングにおいて、1位はロシア連邦、2位はカナダ、3位はアメリカ合衆国、4位は中国となっています。ロシア連邦はユーラシア大陸の北部に位置し、その広大な国土は日本の約45倍もの広さを有しています。
問10	答え 1 気温が高く、雨が非常に少ない	地中海性気候は、温帯の中でも「夏季に乾燥する」という珍しい特徴を持っています。夏は亜熱帯高圧帯の影響下に入るため、気温が高いうえに雨がほとんど降らず、強い日ざしが連日照りつけます。窓を小さくする工夫は、この強い日差しと熱を遮るための、現地の気候に最適化された合理的な設計です。
問11	答え 4 加盟時期が遅い東ヨーロッパの国々は、初期加盟国に比べて一人あたりの国民総所得が低い傾向にある。	具体的な統計数値を比較すると、1950年代に加盟した西ヨーロッパの先進工業国と、2000年代以降に加盟した東ヨーロッパの国々の間には、明らかな経済的な開きがあることがわかります。スロバキアやブルガリアといった東ヨーロッパの国々は、EUに加盟することで経済発展を図っていますが、依然として一人あたりの国民総所得には数倍の開きがあります。地理的な広がりとともに、こうした「経済格差」をいかに是正し、域内のバランスを保つかがEUの持続的な発展に向けた焦点となっています。
問12	答え 4 共通通貨ユーロの導入による買い物の簡便化と、航空機の共同製造による技術協力	EUでは、共通通貨ユーロを導入することで両替の手間を省き、域内の貿易や観光における買い物を便利にしています。また、航空機（エアバス等）の製造において、複数の国で部品を分担して作り最終的に組み立てるという高度な技術協力が行われています。これらの取り組みは、アメリカなどの大経済圏に対抗し、ヨーロッパ全体の産業競争力を高める目的があります。
問13	答え 4 スウェーデンは、EUには加盟しているが、ユーロは導入していない。	ヨーロッパ各国は統合の度合いが異なります。スペインやオランダは、EU加盟国でありユーロも導入している国々です。イギリスはかつてEU加盟国でしたが、加盟中も独自の通貨であるポンドを使用し続けており、ユーロは導入していませんでした。スウェーデンは、イギリスと同様にEU加盟国（2023年時点）でありながら、ユーロを導入していない代表的な国の事例です。